

ユニバーサル都市・福岡NEXT



ご存知ですか？

現状と課題

その1

高齢化の進展、障がい者や外国人の増加等に伴う誰もが過ごしやすい環境づくりが不足

その2

ユニバーサルデザインの概念や重要性の浸透が不十分

その3

若者の人権啓発事業への参加率が低い

福岡市の強み

その1

地域や企業における「自主的な人権啓発組織」の結成率が高い

その2

全国初！地下鉄車両の床面に「車いす」と「ベビーカー」の優先スペースを表示

福岡市の取り組み

① みんながやさしいまちづくり (思いやりのある行動を促す意識啓発)

- ユニバーサルデザイン(UD)の理念に基づく取組み支援
- 小学校でのUD教育の推進
- イベントを活用した若者の人権啓発事業への参画促進



② みんなにやさしいまちづくり (身の周りの環境やサービスに思いやりを追加)

- 都心部へのベンチ設置や飲食店での点字・外国語メニューの促進
- 戸籍や住民票の不正取得を抑止する本人通知制度の実施



福岡市のNEXT!

みんなが
やさしい、
みんなに
やさしい
まち



地域コミュニティNEXT

ご存知ですか？

現状と課題

その1

単独世帯、共同住宅が多く地域コミュニティへの帰属意識が希薄

その2

活動の担い手不足や固定化、自治会活動への参加率の低下

その3

超高齢社会の進行・社会構造の変化

福岡市の強み

その1

小学校区ごとに設立された自治協議会による様々な取組

その2

小学校区ごとに設置された公民館による地域への支援

福岡市の取り組み

- 1 地域住民が世代を超えて気軽に交流できる場を増やし、日ごろからの「顔の見える関係づくり」を推進

地域カフェ



三世代交流もちつき



- 2 地域活動を応援したい企業等と地域との連携を推進

地域課題解決プロジェクト創出セミナー



- 3 高齢者の社会参加・生きがいの推進

ボランティア活動



福岡市のNEXT!

魅力と笑顔にあふれる
地域を未来へ

健康スポーツNEXT



福岡市のNEXT!

どこでも
気軽に運動できる、
スポーツに
ふれられる
**フィットネス
シティ**



ご存知ですか?

現状と課題

その1

勤労世代の運動不足

その2

身近な場所でウォーキング
やスポーツをする環境が
不十分

福岡市の強み

その1

ウォーキングに適した福
岡市の平坦な地形

その2

健康づくりにおける校区毎
の活動が活発で、普及の推
進役となる担当保健師の
存在

その3

トップレベルのチームが多数
存在

福岡市の取り組み

①「ウォーキング」や「健康体操」を日課とする 環境づくり

■健康づくりのきっかけづくりとして、市民の健康づくり活動をポイント化した「ふくおか健康マイレージ」、区・校区ごとのウォーキングマップの提供、スマホアプリやWEBサイトを活用し、競いながらウォーキングを楽しめる「めじゃ〜リーグ福岡」の実施



② どこでも、だれでも運動できるまちづくり

■総合体育館の整備、身近なスポーツ施設の柔軟な管理・運営、公園への健康遊具整備、福岡マラソン開催



③ トップレベルのスポーツにふれられる環境づくり

■ラグビーワールドカップ2019の開催、国際大会招致、野球やサッカーなどプロスポーツ支援

地域防災NEXT



ご存知ですか？

現状と課題

その1

ゲリラ豪雨土砂災害など
災害リスクの高まり

その2

自助・共助意識の更なる
向上が求められている

その3

地域防災の担い手の育成が
求められている
(地域の絆の希薄化や高齢
化の進展)

その4

応急手当の推進と救急事故
の予防が求められている

福岡市の強み

その1

救急車による病院搬送まで
の時間が大都市トップクラス

福岡市の取り組み

① 地域の災害リスクの把握と情報発信

- ・住民参加による避難方法等の確認・検討
- ・ICTを活用した迅速な情報発信

② 地域防災力の強化

- ・地域の防災組織や防災リーダー育成
- ・各種防災訓練の実施

防災訓練



③ 応急手当の普及

- ・小学生から高齢者まで広く市民に
対して救命講習を実施
- ・AEDの普及推進

救命講習



福岡市のNEXT!

**災害や
事故などに
強いまち**



災害に強い都市NEXT



ご存知ですか？

現状と課題

その1

大雨時の浸水被害を軽減し、市民生活や都市機能の安全の確保が求められている

その2

近年の異常気象等に起因する渇水時にも、水道の安定供給が求められている

その3

地震発生時にも、避難所などへは常に水を供給することが求められている

福岡市の取り組み

① 浸水に強いまち

- ・市全域 (Do (ドゥ) プラン) と都心部 (レインボープラン天神) の下水道整備
- ・周船寺川、水崎川、金屑川などの河川改修



② 渇水に強いまち

- ・渇水対策の切り札「五ヶ山ダム」が平成29年度に完成。渇水対策容量1,310万 m^3 を常に確保。水不足が生じた場合も、緊急補給により約220日分をカバー。
- ・「渇水に強いまち 福岡」を実現 (過去には2度の大渇水を経験)



五ヶ山ダム完成イメージ図

福岡県より提供

③ 地震に強いまち

- ・避難所や救急告示病院につながる水道管を優先的に耐震化。地震災害発生時においても、主要施設への安定給水を確保。平成36年度までに対象施設247箇所すべての給水ルート耐震化。



福岡市のNEXT!

浸水にも、**渇水**にも強いまち



子どもNEXT



ご存知ですか？

現状と課題

その1

子育てに不安や負担を感じる家庭が増加

その2

仕事と子育てを両立できる環境づくりが求められている

その3

子どもがさまざまな体験をする機会が不足

その4

児童虐待、子どもの貧困など、子どもをめぐる問題が深刻化

福岡市の取り組み

① 妊娠・出産期からの切れ目のない相談・支援を充実

② 保育所等を整備、多様な保育サービスを充実



③ 企業などと共働し、子育てに配慮した働き方を推進

④ 子どもたちの遊びや活動の場、さまざまな体験の機会を充実



⑤ 地域全体で子どもと子育て家庭を見守り支える環境づくり



福岡市のNEXT!

子どもが
夢を描ける
まち



女性活躍NEXT

ご存知ですか？

現状と課題

その1

出産などを機に仕事を辞める女性が多い

その2

女性管理職はまだ少ない

福岡市の強み

その1

大学が多く20代の女性比率が大都市中第1位

その2

女性向けの店舗数が多く、女性が働く場も多い

福岡市の取り組み

① 女性リーダー候補の育成を支援

女性リーダー育成研修



② 女性の再就職や創業チャレンジを支援

女性のための起業カフェ



③ 市民や企業に向けたワーク・ライフ・バランスの促進

企業向けセミナー



福岡市のNEXT!

女性が
いきいきと
輝き
チャレンジ
できるまち